

実績報告書記載例

様式第6号（第7条関係）

平成 年 月 日

松本地域振興局長 様

住所 松本
氏名 長崎 太郎 印

自筆の場合は、
押印不要です

持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画実施状況報告書

認定書記載の認定日を記入

認定書記載の認定番号を記入

平成〇〇年〇月〇日付け認定番号松本 - 第△号で認定を受けた持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画において、平成〇〇年〇月〇日から平成〇〇年〇月〇日までの実施状況について、下記のとおり報告します。

認定満了日か報告書
提出日の早い方の日
を記入。

認定書記載の認定日を記入

1 農業経営の概況

所有しているすべての農地に関して、面積を項目ごとに記入してください。

	水田	普通畑			
経営面積	300 a	45 a	90 a	a	435 a
労働力	農業従事者 男 1人(うち専従者 0人) 女 1人(うち専従者 1人)				

2 作物別の生産方式導入面積

目標年には、5年前に提出した申請書の目標年に記載した値を記入してください。

作物名	生産方式導入農地の所在地	目標年(〇〇年)	
水稻	松本市島立 1020・1021・1022	目標年(〇〇年)	300 a
		実施状況	300 a
		目標年(年)	
		実施状況	
		目標年(年)	a
		実施状況	a
		目標年(年)	a
		実施状況	a
		目標年(年)	a
		実施状況	a
		目標年(年)	a
		実施状況	a

5年前に申請した全ての作物について、栽培面積を記入してください。

実施状況には、現在の面積を記入してください。

(注)生産方式導入作物が複数ある場合は、このページをコピーするか欄を増やすこと。

5年前に提出していただいた申請書の「目標」欄に記載した事項が達成されているか確認するための項目です。

3 導入した生産方式の内容

作物名	取 量	現行の生産方式と導入する生産方式の内容	資材の使用の量・回数
水稲	現状 500 kg/10a ※今年 の実績 見込み を記入	有機質資材施用技術 (現状) たい肥等有機質資材施用技術 稲わら500kg/10aを施用 (N:0.5%、C/N比60.0) 今年施用した堆肥等を記載してください。	※堆肥の総量及びN量 現状 0.5 t/10a 2.5 kgN/10a ※今年施用した堆肥量と、堆 肥の窒素含有量を記入して ください 目標 0.5 t/10a 2.5 kgN/10a ※5年前の申請書に記入した 堆肥量と堆肥の窒素含有量 を記入してください
		化学肥料低減技術 (現状) 有機質肥料施用技術 有機源(N:有機100%)40kg/10aを施肥 今年施用した肥料等を記載してください。	※化学N量(有機Nは除く) 現状 0 kgN/10a ※今年施用した、化学肥料由 来の窒素量を記入してくだ さい
	目標 500 kg/10a ※5年 前の申 請書に 記載し た目標 値を記 入	(目標) 有機質肥料施用技術 有機源(N:有機100%)40kg/10aを施肥 5年前の申請書の「目標」欄に記載した計画を記載して ください。	目標 0 kgN/10a ※5年前の申請書に記入した 化学肥料由来の窒素量を記 入してください
	化学農薬低減技術 (現状) 温湯種子消毒技術 種子温湯処理により、種子伝染性病害に対する化学 合成農薬の使用を止める 今年行った技術を記入してください	※農薬の使用回数 現状 殺菌剤 1 回 殺虫剤 5 回 除草剤 6 回 ※今年使用した農薬使用回 数を記入してください	
	(目標) 温湯種子消毒技術 種子温湯処理により、種子伝染性病害に対する化 学合成農薬の使用を止める 5年前の申請書の「目標」欄に記載した計画を記載して ください。	目標 殺菌剤 1 回 殺虫剤 5 回 除草剤 6 回 ※5年前の申請書に記入した 農薬使用回数を記入してく ださい	

(注) 生産方式導入作物が複数ある場合は、このページをコピーするか欄を増やすこと。